



2008年3月期 第3四半期決算資料

日本精工株式会社
2008年2月5日

本資料には、業績見通し等を記載しております。
それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

『第3四半期実績は、通期予想に対して順調に進展』

- 3Qは対前年同期比で売上高 9.6%増収、営業利益は 8.4%増益
- 需要環境は工作/産業機械、自動車向けともに概ね堅調に推移
- 半導体・液晶向け需要は調整局面が継続



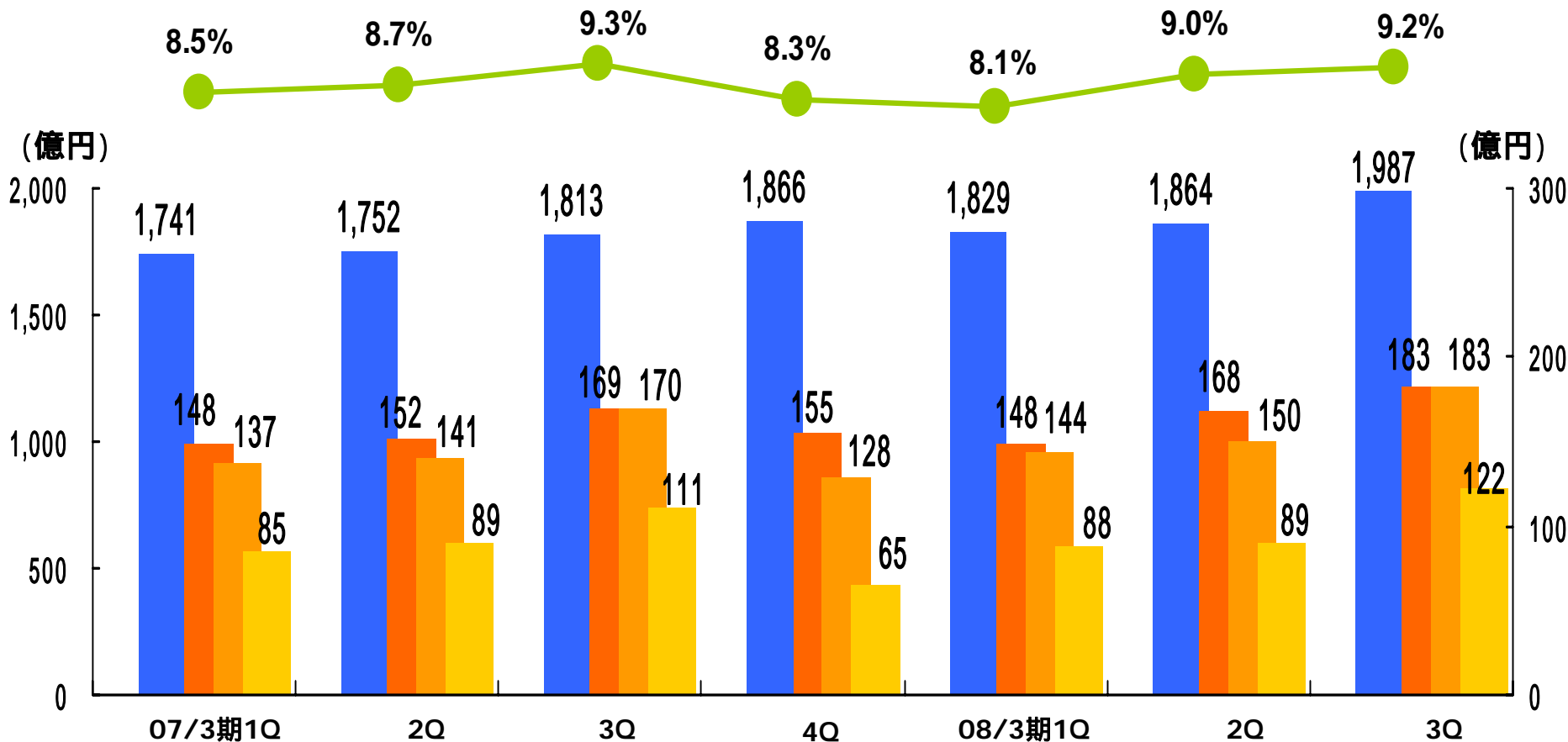
通期業績予想(中間決算時点)に変更なし

(億円)	07年3月期			08年3月期			
	3Q <実績>	3Q累計 <実績>	通期 <実績>	3Q <実績>	対前年 同期 伸び率	3Q累計 <実績>	通期 <予想>
売上高	1,813	5,306	7,172	1,987	+9.6%	5,680	7,600
営業利益	169	469	624	183	+8.4%	499	690
<営業利益率>	<9.3%>	<8.8%>	<8.7%>	<9.2%>		<8.8%>	<9.1%>
経常利益	170	448	576	183	+7.8%	477	650
税引前利益	173	453	570	183	+5.8%	477	650
当期純利益	111	284	349	122	+9.6%	299	410
(換算レ-トUS\$=)	(¥117.56)	(¥116.05)	(¥116.93)	(¥113.24)		(¥117.36)	(¥116.77)
(" 1EURO=)	(¥151.96)	(¥148.09)	(¥150.35)	(¥164.47)		(¥163.05)	(¥162.29)

第3四半期 連結業績推移



■ 売上高
 ■ 営業利益
 ■ 経常利益
 ■ 当期利益
 ● 営業利益率



1US\$= ¥114.34 ¥116.25 ¥117.56 ¥119.59 ¥120.72 ¥118.12 ¥113.24

1EURO= ¥144.02 ¥148.30 ¥151.96 ¥157.13 ¥162.61 ¥162.05 ¥164.47

事業セグメント別業績



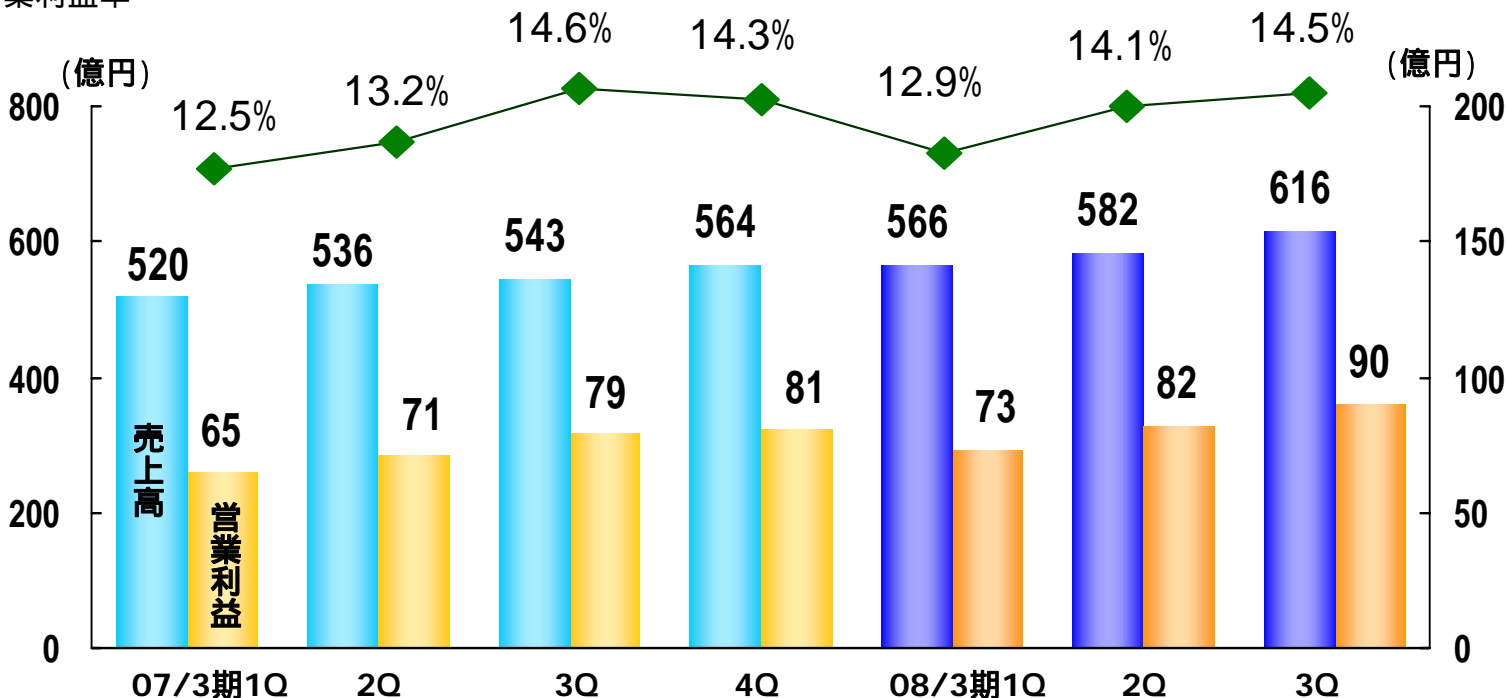
(億円)		07年3月期			08年3月期			
		3Q <実績>	3Q累計 <実績>	通期 <実績>	3Q <実績>	対前年 同期 伸び率	3Q累計 <実績>	通期 <予想>
合計	売上高	1,813	5,306	7,172	1,987	+9.6%	5,680	7,600
	営業利益	169	469	624	183	+8.4%	499	690
	営業利益率	9.3%	8.8%	8.7%	9.2%		8.8%	9.1%
産業機械 軸受	売上高	543	1,599	2,163	616	+13.4%	1,764	2,360
	営業利益	79	215	296	90	+12.9%	245	335
	営業利益率	14.6%	13.4%	13.7%	14.5%		13.9%	14.2%
自動車	売上高	1,012	2,933	3,979	1,133	+12.1%	3,224	4,290
	営業利益	60	168	227	84	+39.5%	223	295
	営業利益率	6.0%	5.7%	5.7%	7.4%		6.9%	6.9%
精機製品	売上高	195	584	777	163	-16.8%	481	680
	営業利益	32	92	115	20	-40.4%	58	90
	営業利益率	16.5%	15.8%	14.8%	11.8%		12.0%	13.2%
その他	売上高	113	339	451	165	+45.3%	410	490
	営業利益	7	20	24	10	+39.7%	20	22
	営業利益率	6.1%	5.9%	5.3%	5.8%		4.8%	4.5%
売上高消去		-50	-149	-198	-90		-199	-220
全社費用		-9	-26	-38	-21		-47	-52

事業セグメント別業績 [産業機械軸受]



左軸: 売上高
右軸: 営業利益
◆: 営業利益率

産業機械軸受 四半期業績推移

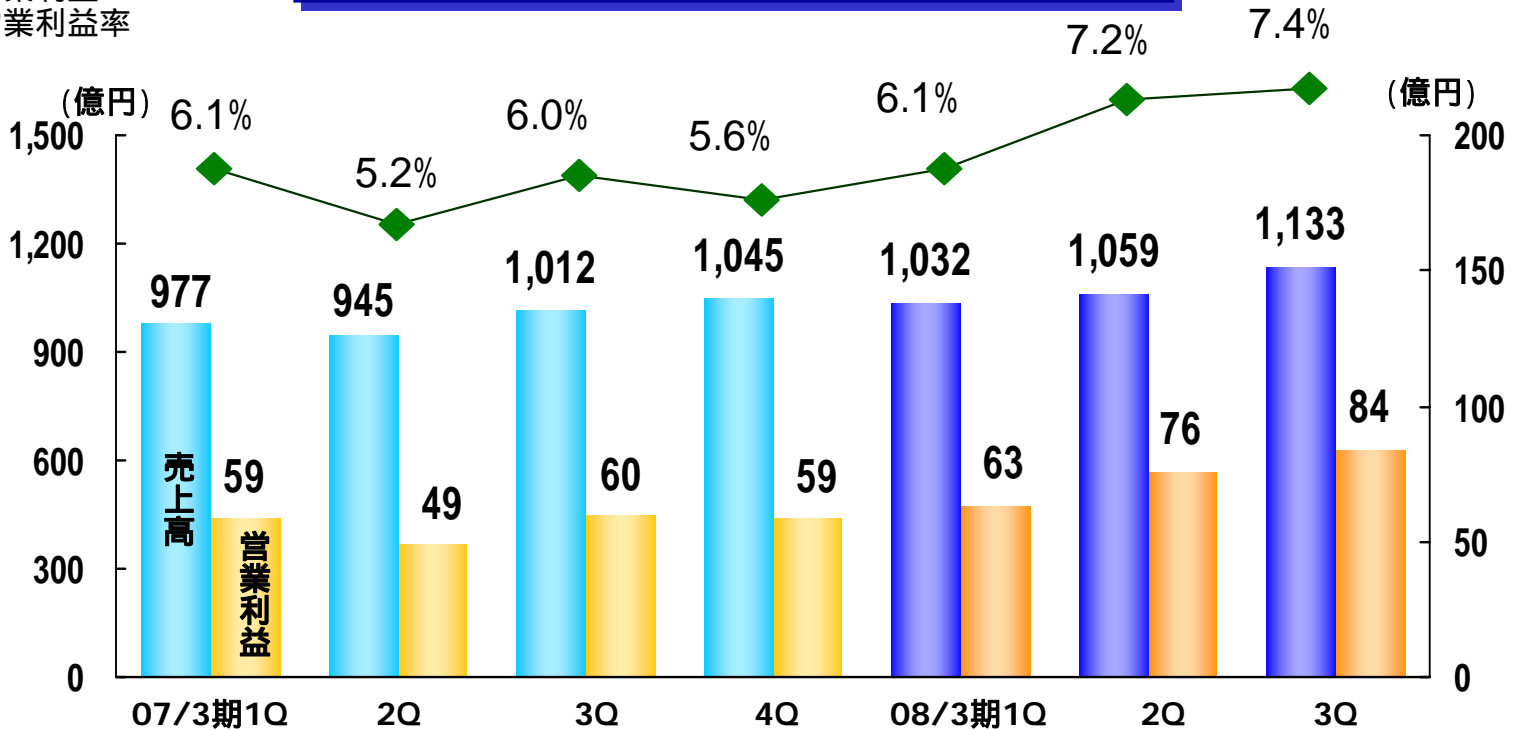


工作機械/一般産業機械向け等を中心に需要堅調が持続、アフターマーケット向けも増加し、3Q売上高は対前年同期比 13.4%増
物量増効果や値上げ効果などが寄与、3Q営業利益は対前年同期比 12.9%増、収益性は2Qに続き14%超えを維持

事業セグメント別業績 [自動車関連製品] **NSK**

左軸: 売上高
右軸: 営業利益
◆: 営業利益率

自動車関連製品 四半期業績推移



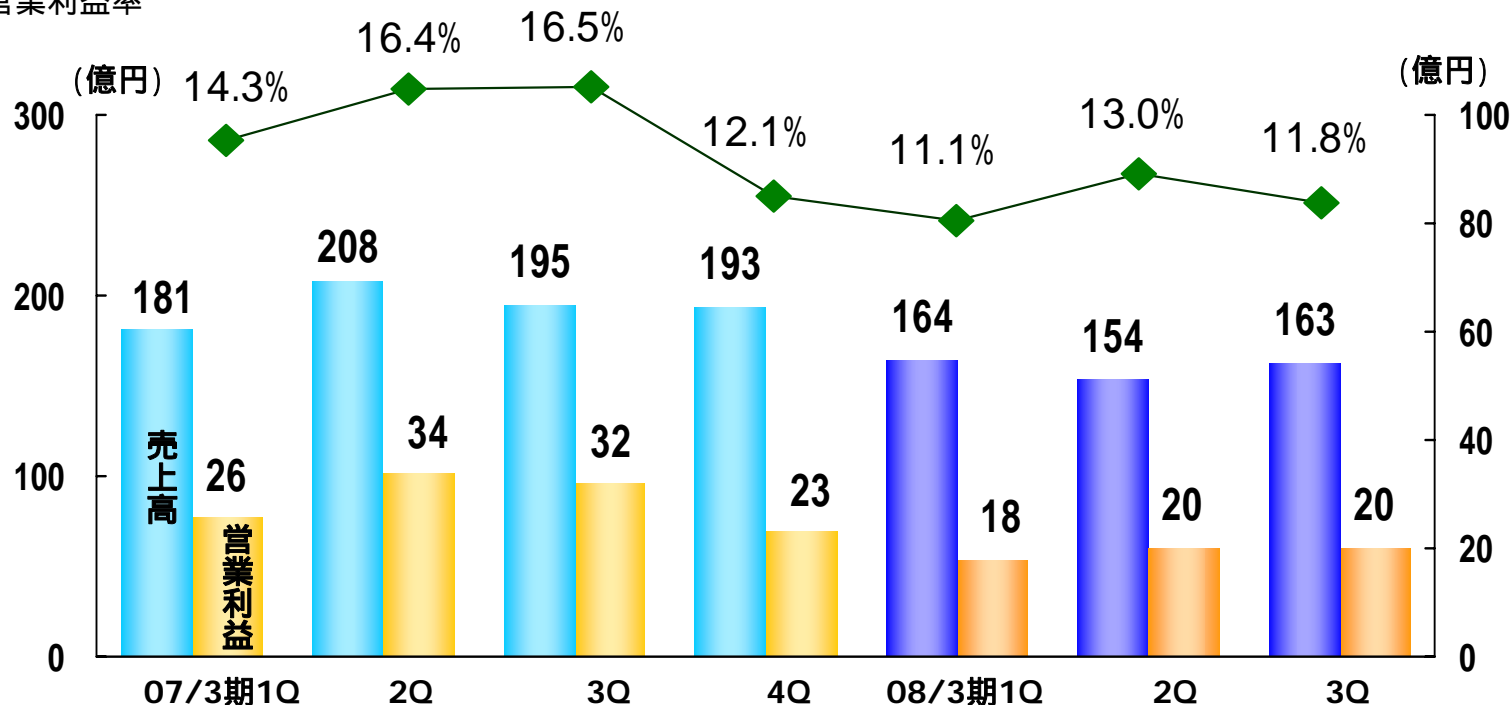
需要環境は概ね堅調、ハブ軸受/ニードル軸受/AT部品/電動パワーステアリングの増加もあり、3Q売上高は対前年同期比 12.1%増
物量増に加え、外部調達費用削減や生産性改善努力が奏功し、3Q営業利益は対前年同期 39.5%増、着実に利益改善が進展

事業セグメント別業績 [精機製品]



左軸: 売上高
右軸: 営業利益
◆: 営業利益率

精機製品 四半期業績推移



工作機械向けは堅調ながら、半導体/液晶関連向けは調整局面が継続、液晶露光装置の減少も影響し、3Q売上高は対前年同期比16.8%減

生産性改善活動を継続するも物量減が影響、3Q営業利益は対前年同期比40.4%減

法人所在地別業績



(億円)		07年3月期			08年3月期			
		3Q <実績>	3Q累計 <実績>	通期 <実績>	3Q <実績>	対前年 同期 伸び率	3Q累計 <実績>	通期 <予想>
合計	売上高	1,813	5,306	7,172	1,987	+9.6%	5,680	7,600
	営業利益	169	469	624	183	+8.4%	499	690
	営業利益率	9.3%	8.8%	8.7%	9.2%		8.8%	9.1%
日本	売上高	1,339	3,877	5,223	1,478	+10.4%	4,107	5,405
	営業利益	136	358	475	135	-1.0%	349	465
	営業利益率	10.2%	9.2%	9.1%	9.1%		8.5%	8.6%
米州	売上高	251	752	1,029	258	+3.1%	803	1,075
	営業利益	5	25	38	11	+138.5%	36	54
	営業利益率	1.8%	3.3%	3.7%	4.1%		4.4%	5.0%
欧州	売上高	316	934	1,276	354	+12.2%	1,016	1,365
	営業利益	16	48	67	26	+55.6%	67	92
	営業利益率	5.2%	5.2%	5.2%	7.2%		6.5%	6.7%
アジア	売上高	244	740	987	305	+24.7%	859	1,204
	営業利益	27	73	95	32	+20.0%	95	133
	営業利益率	11.1%	9.8%	9.6%	10.7%		11.1%	11.0%
売上高消去		-337	-997	-1,343	-408		-1,105	-1,449
営業利益消去		-15	-35	-49	-21		-48	-54

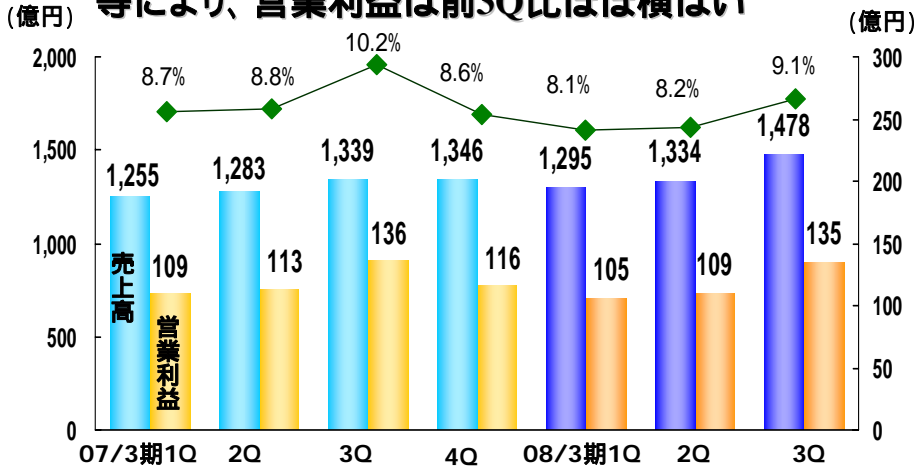
法人所在地別業績



日本

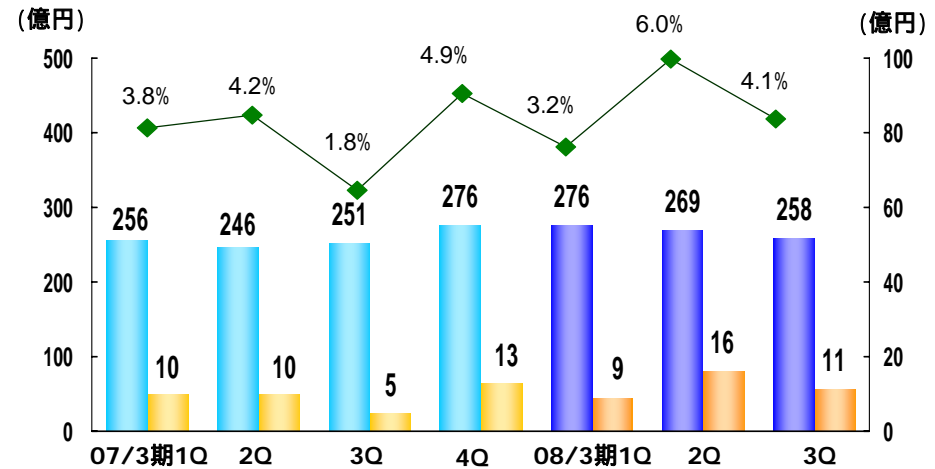
左軸:売上高 右軸:営業利益 ◆:営業利益率

産業機械軸受及び自動車需要は堅調な一方、
精機製品の需要減や減価償却費・販売管理費増
等により、営業利益は前3Q比ほぼ横ばい



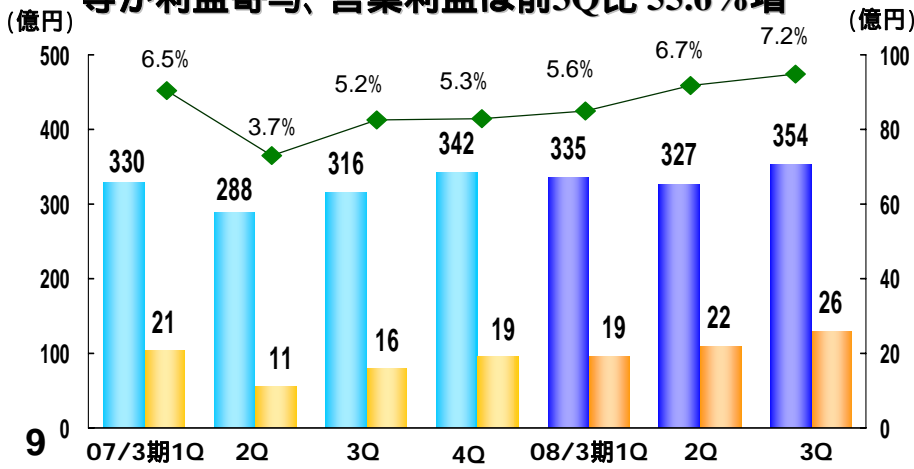
米州

産業機械軸受の増加や北米工場移管終了よ
る費用減等により、営業利益は前3Q比倍増



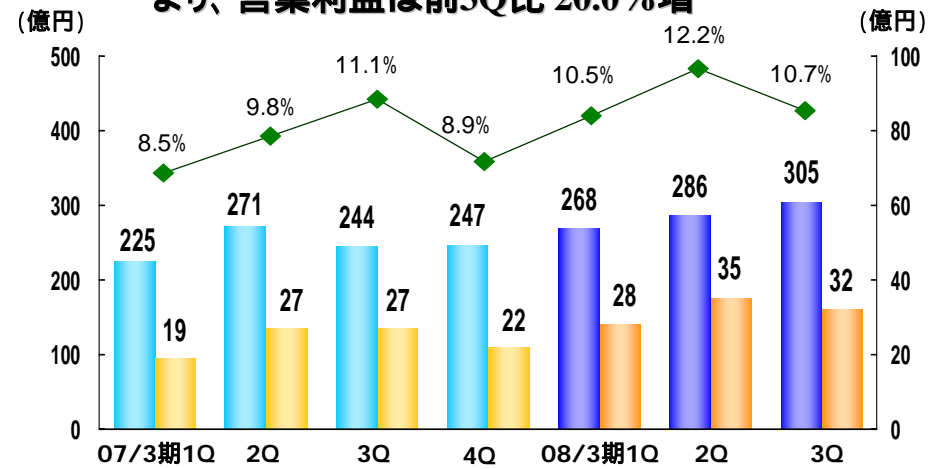
欧州

産業機械軸受、自動車向け軸受など物量増加
等が利益寄与、営業利益は前3Q比55.6%増



アジア

中国需要好調/アセアン地域の物量増加等
により、営業利益は前3Q比20.0%増



顧客地域別売上高

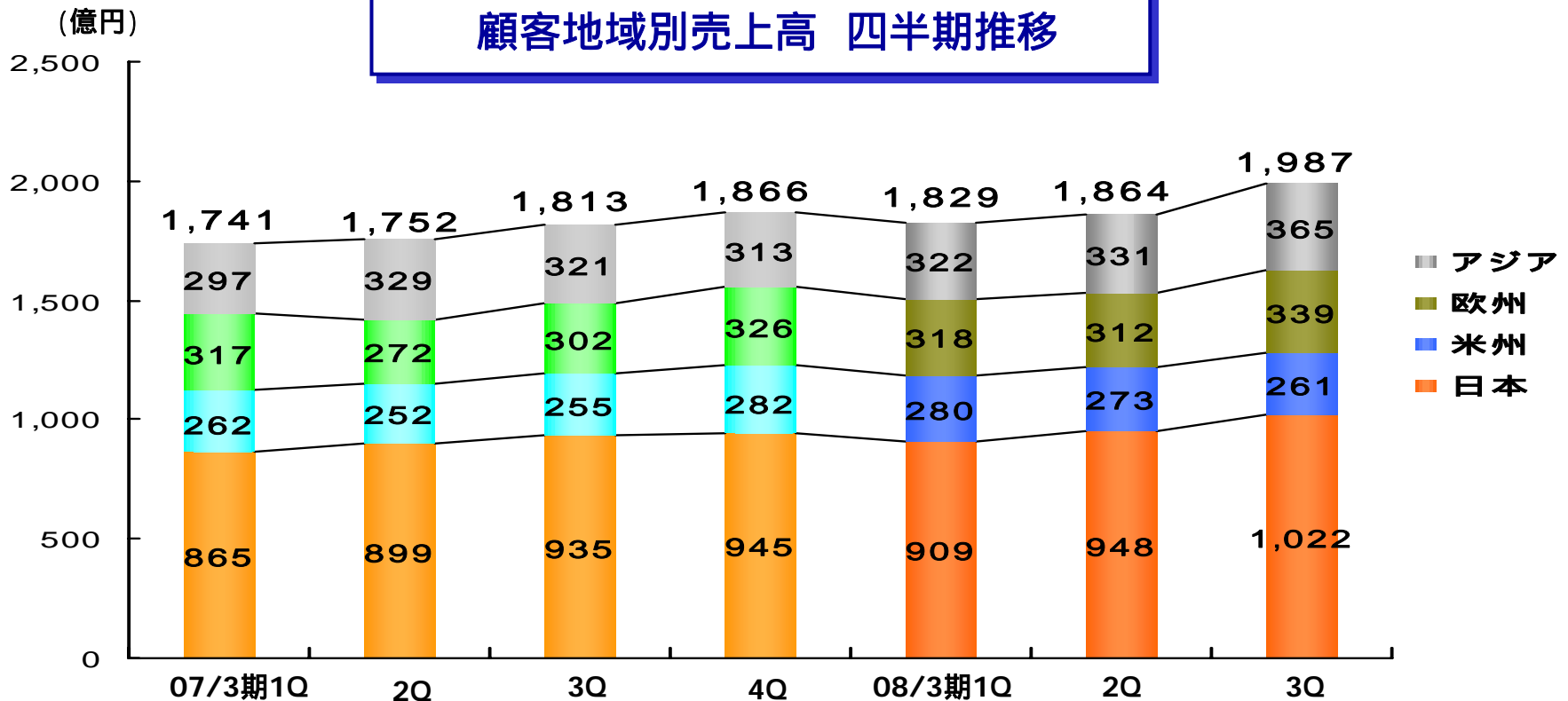


(億円)	07年3月期			08年3月期			
	3Q <実績>	3Q累計 <実績>	通期 <実績>	3Q <実績>	対前年 同期 伸び率	3Q累計 <実績>	通期 <予想>
売上高	1,813	5,306	7,172	1,987	+9.6%	5,680	7,600
日本	935	2,699	3,644	1,022	+9.4%	2,880	3,820
海外合計	878	2,607	3,528	965	+9.8%	2,800	3,780
(海外比率)	(48.4%)	(49.1%)	(49.2%)	(48.5%)		(49.3%)	(49.7%)
米州	255	769	1,051	261	+2.2%	814	1,090
欧州	302	891	1,217	339	+12.1%	969	1,284
アジア	321	947	1,260	365	+13.8%	1,017	1,406

顧客地域別売上高



顧客地域別売上高 四半期推移



日本: 工作/一般産業機械及び電動パワーステアリングなど自動車向けが増加

米州: 需要環境低調により、自動車向け、精機製品が減少

欧州: 自動車向け、工作/一般産業機械向けなどが増加

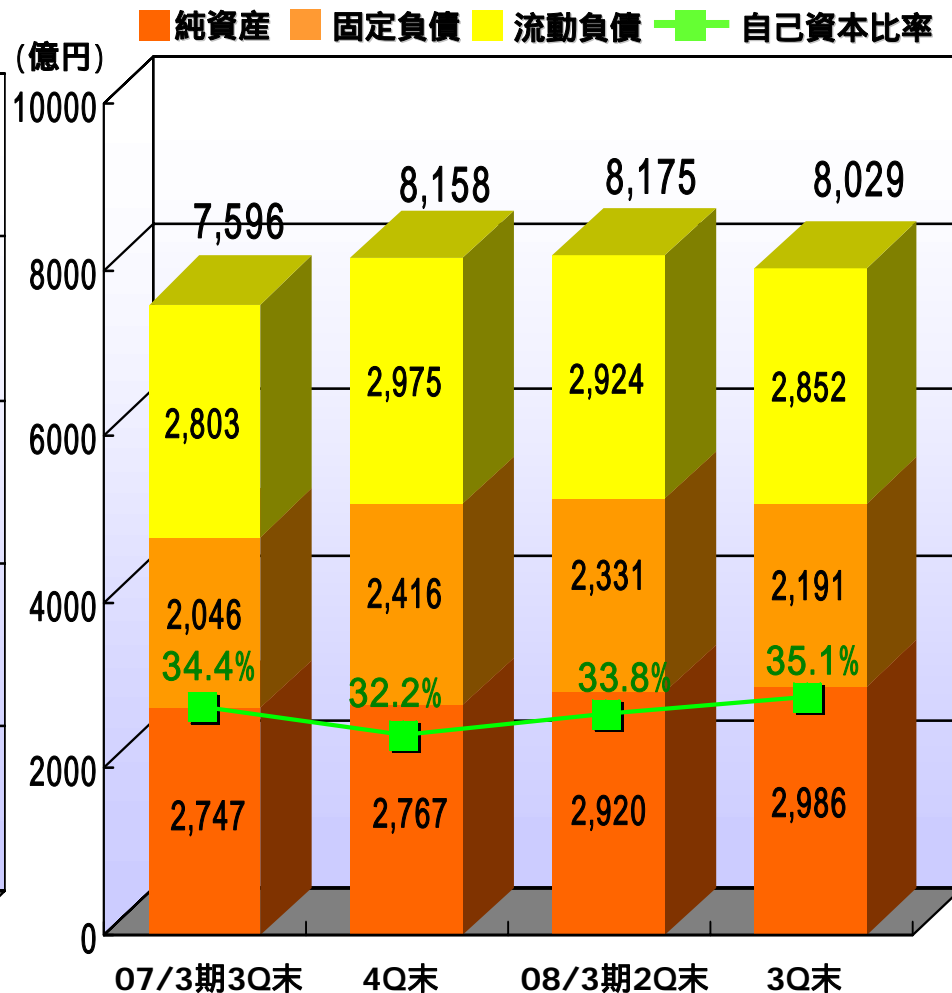
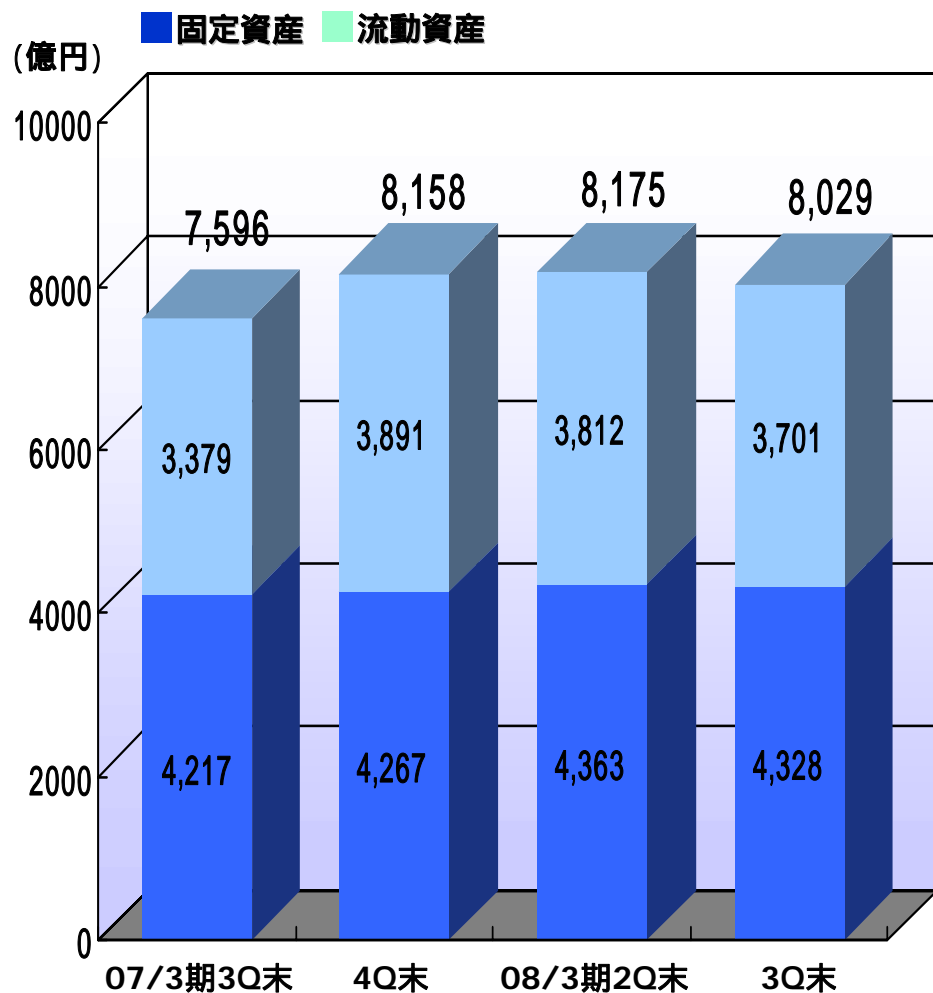
アジア: タイ自動車や中国自動車/産業機械向けが増加、精機製品(特に露光装置)は減少

貸借対照表



資産

負債・純資産

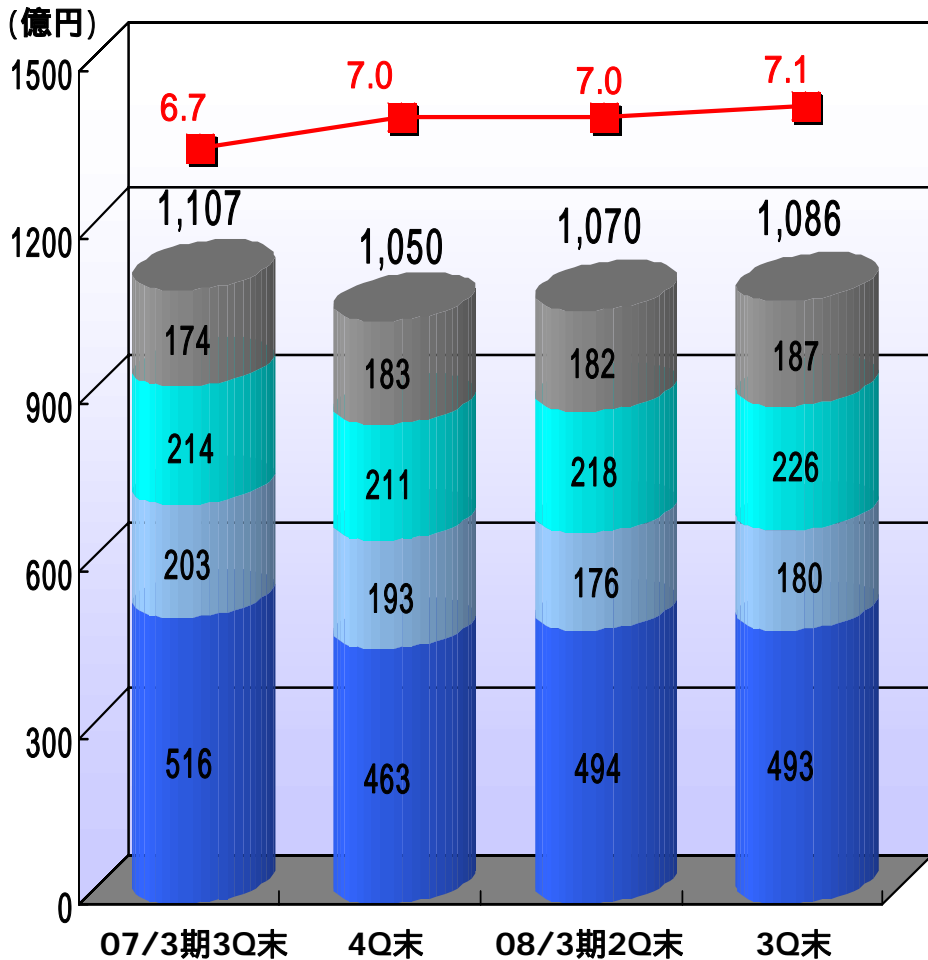


棚卸資産・有利子負債



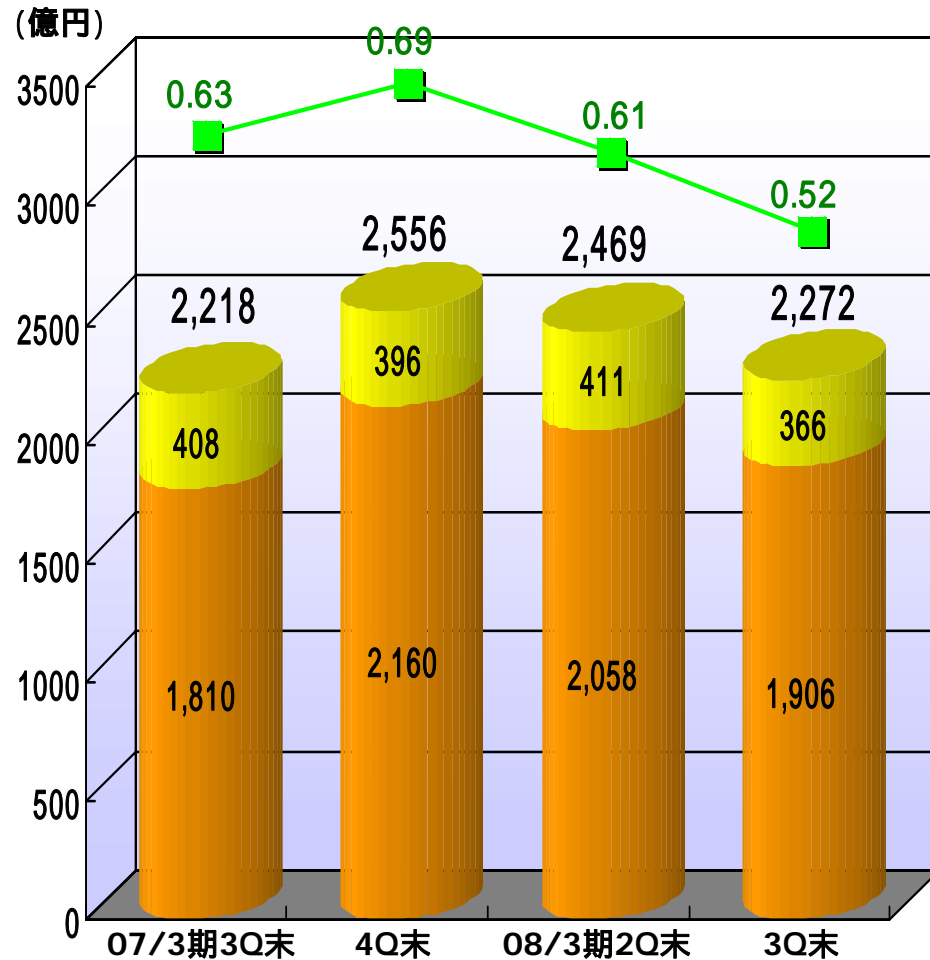
棚卸資産

■ 日本 ■ 米州 ■ 欧州 ■ アジア ■ 棚卸資産回転数

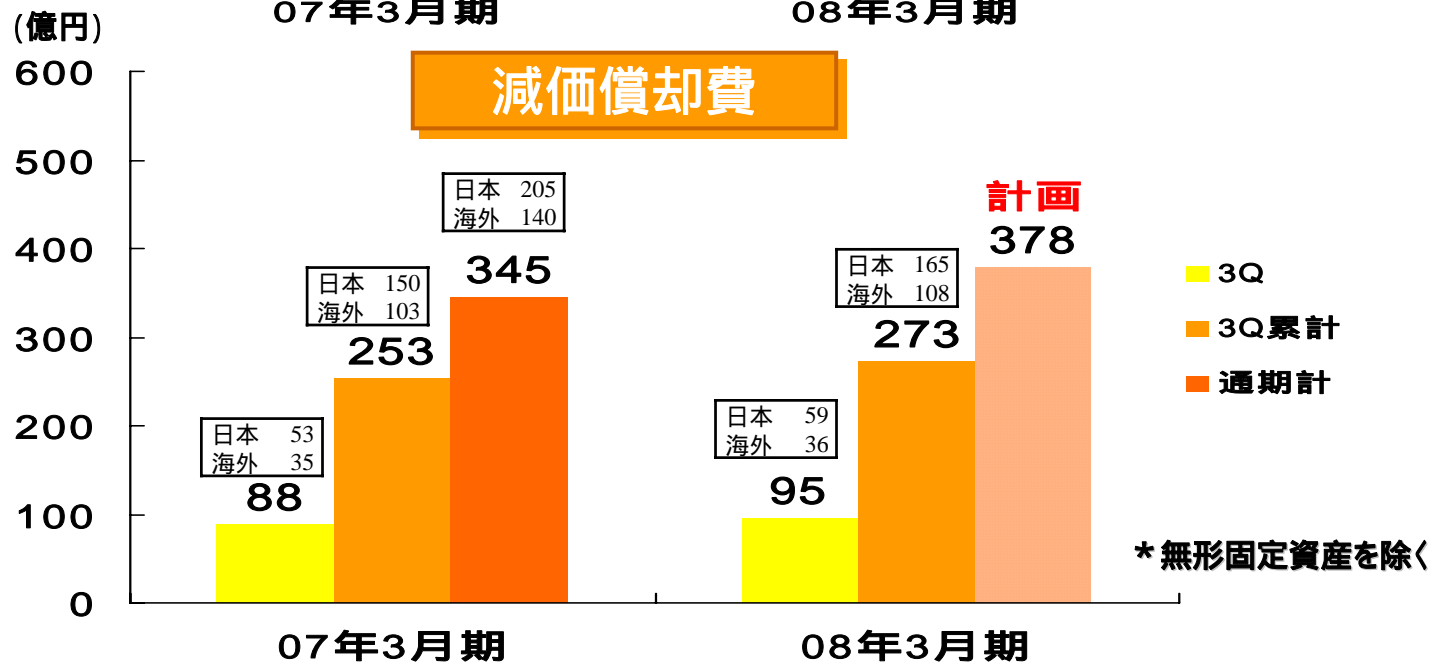
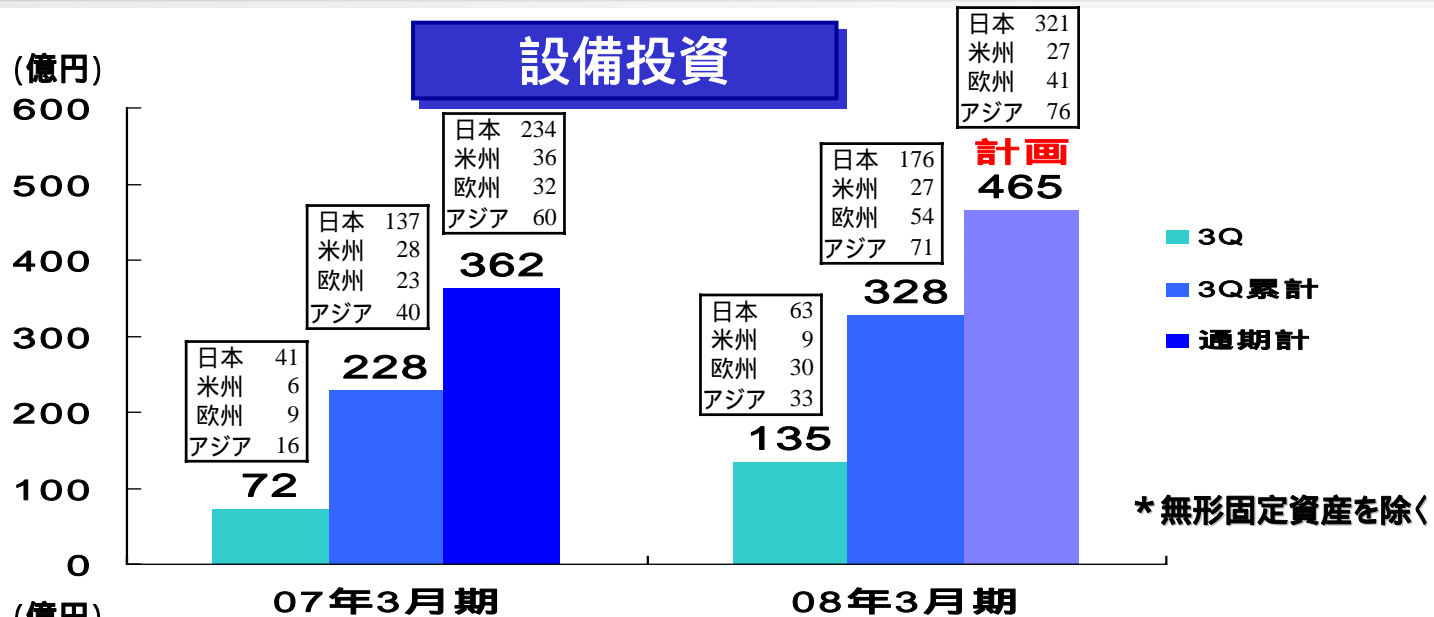


有利子負債

■ 日本 ■ 海外 ■ Net D/Eレシオ



設備投資・減価償却費



(億円)	07年3月期				08年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	通期計画
研究開発費	23	25	25	28	23	27	25	105

(人)	07年3月期				08年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
人員:合計	23,140	23,259	23,371	23,413	23,661	24,211	24,587	
日本	10,108	10,129	10,074	10,128	10,623	10,533	10,609	
日本精工(単独)	4,490	4,490	4,521	4,519	4,840	4,786	4,873	
米州	3,197	3,120	3,136	3,115	2,989	3,003	3,028	
欧州	4,187	4,188	4,202	4,120	4,082	4,120	4,205	
アジア	5,648	5,822	5,959	6,050	5,967	6,555	6,745	